

JFA ユニクロサッカーキッズ in 岩手写真館

開催日： 2019年9月29日(日)

午前の部 受付開始 08:30/選手入場 09:15/開会式 09:30/試合 10:00~11:31/閉会式 11:40
午後の部 受付開始 12:30/選手入場 13:15/開会式 13:30/試合 14:00~15:20/閉会式 15:20

会場： 遠野運動公園陸上競技場(遠野市青笹町鉤糠前 11-1)

主催： 公益財団法人日本サッカー協会/公益社団法人岩手県サッカー協会

主管： 公益社団法人岩手県サッカー協会

後援： 岩手県/遠野市/岩手県教育委員会/遠野市教育委員会/公益財団法人岩手県体育協会/
遠野市体育協会/岩手日報社/IBC 岩手放送/テレビ岩手/めんこいテレビ/岩手朝日テレビ/遠野テレビ

特別協賛：株式会社ユニクロ

スペシャルゲスト：いわてブルージャズ盛岡選手 5名(菊池翔太、深井脩平、麦倉捺木、笠原淳、清水敦貴)

いわてブルージャズ盛岡アカデミーコーチ 3名(田中舜、塩野良太、石原裕也)

運営スタッフ 105名： 岩手県サッカー協会キッズ委員会スタッフ 22名/遠野市サッカー協会スタッフ 7名/

遠野市職員 8名/富士大学サッカー部 15名/遠野高校サッカー部 25名/遠野中学校サッカー部 14名ほか

内容： 6人制ゲーム(1チームあたり3試合)、サッカーアトラクション

試合時間：前半 5分、後半 5分、1ピッチのサイズ：26m×13m 程度(午前 10ピッチ、午後 4ピッチ)

対象： 6歳以下の未就学児で、6人以上で構成されたチームか個人
(小学生は不可。サッカー経験の有無、男女は問わない。)

マスコット：岩手県 PR キャラクターわんこ兄弟の「おもっち」
遠野市公式キャラクター「カリンちゃん」「くるりんちゃん」

参加者： 375名 (男273名、女102名)

午前の部 302名：30チーム 220名、個人参加 82名(男 217名、女 85名)

午後の部 73名：2チーム 14名、個人参加 59名(男 56名、女 17名)

選手入場・開会式・閉会式・準備体操の様子



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ

(公社)岩手県サッカー協会 森亮専務理事より主催者代表あいさつ



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ

午前の部全体記念写真の様子



提供：オールスポーツコミュニティ



スペシャルゲスト いわてグルージャ盛岡 選手・コーチの皆さんにも子どもたちのゲームに参加していただきました。



試合の様子



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ

サッカーアトラクションの様子



午前・午後の部 閉会式表彰状授与・お見送りの様子



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ



提供：オールスポーツコミュニティ

<参加者・保護者のコメント>

☆つきもうし☆チーム参加 遠野市 附馬牛保育園父母会 佐藤秀幸さん

今回も関係各位の皆様のご協力により、開催されました。前日まで天候が心配されましたが、青空の下会場にはにぎやかな声飛び交っていました。私は受付係として従事しましたが、目を輝かせて受付に来る子どもたちの顔が印象的でした。サッカーに馴染みのない子にとっても、ボールを蹴る楽しさを体験する入り口として良い機会になったのではないかと思います。

みどりフレンズチーム参加 保護者 金澤祐紀さん

保育園の保護者の繋がりからチームを組んで出場しました。初めてサッカーをする子がほとんどでしたが、3試合目終了後には「もっと試合したい！」「次はいつやるの？」と言う声がたくさん出てくるくらい、子ども達は試合が本当に楽しかったようです！そして、観ている我々親も楽しい時間を過ごさせてもらいました！スタッフや関係者の皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。

釜石ロビンFCチーム参加 引率者 菊池優さん

今回、JFAユニクロサッカーキッズin岩手に参加して、他の幼稚園や保育園、また、他のチームの同年代の子供同士が触れ合うことができ素晴らしいイベントだと感じました。参加した子供たちの元気にボールを追いかける姿や笑顔が印象的で、転んでもすぐに起き上り一生懸命にボールを追いかける姿は頼もしく感じました。運営していただいた岩手県サッカー協会のスタッフの皆様や、学生スタッフの皆さん、またスポンサーのユニクロ様に感謝いたします。ありがとうございました。

個人参加いとうりお君 保護者 いとうあかねさん

今回、初めて参加させて頂きました。兄がサッカーをやっていることから、サッカーを好きになり、参加しました。人見知りしないタイプで、誰にでも話しかけるので、当日の担当の高校生ともすぐ仲良くなり、楽しそうにサッカーをしていました。一生懸命ボールを追いかける姿、ボールが体に当たってしまい泣いてしまったけど、また頑張るとコートに戻る姿、ゴールチャンスがきて、おしくもはずしてしまったりと、息子なりに頑張ってる姿が見れて、頼もしく見えました。息子にとっていい経験をさせて頂きありがとうございました。

<スペシャルゲストのコメント>

<スペシャルゲスト>

いわてグルージャ盛岡 菊池将太 選手コメント

UNIQLO サッカー教室に参加して、沢山の子供達と触れ合えてとても楽しかったです。自分としては何ができたかはわかりませんが、楽しむこと、身体を動かすこと、ボールを蹴ること、ボールを追いかけること、はじめの挨拶、終わりの挨拶など、自分が率先してやることによって子供達もマネしてやってくれたことはとても良かったことだと思います。またこのような機会があれば積極的に参加して行きたいです。ありがとうございました。

<スペシャルゲスト>

いわてグルージャ盛岡 深井脩平 選手コメント

ユニクロサッカー教室に参加できとても楽しい時間を過ごせました。一生懸命頑張る子供達、応援する親御さん達をみて私自身も元気をもらいました。今回参加して頂いた皆様にサッカーの楽しさ、喜びを知って頂けたら幸いです。僕達も、岩手の方に少しでも多くの幸せ、笑顔が届けられるよう頑張っていきます。ありがとうございました。

<スペシャルゲスト>

いわてグルージャ盛岡 麦倉捺木 選手コメント

ユニクロサッカー教室に参加させてもらって改めてサッカーの楽しさを感じました。将来は指導者になるかわからないですがコーチ目線でサッカーを見ることができてすごく楽しかったですし自分も小さいときに必死にボールを追いかけて回っていた頃が懐かしく感じました。自分もユニクロサッカー教室で出会った子たちのパワーに負けずに頑張りたいと思います。

<スペシャルゲスト>

いわてグルージャ盛岡 笠原淳 選手コメント

今回はユニクロサッカー教室にゲスト参加させて頂きありがとうございました。毎年参加させて頂いているのですが、今年は特に例年以上にレベルが高く、また子供達も意欲的だったと思います。ユニクロ様、県サッカー協会をはじめとする皆様の協力がなければ、あのような素晴らしい天然芝のピッチでプレーできる機会はありませんと思うので、是非これからも続けてもらいサッカーキッズ、サッカーファミリーを増やしていければと思います。

<スペシャルゲスト>

いわてグルージャ盛岡 清水敦貴 選手コメント

小さい頃に参加していたユニクロサッカー教室に、このような形でまた参加でき、懐かしく思いました。子供たちの無邪気にボールを追いかける姿を見て、改めて頑張ろうと思いました。とても楽しい時間でした！ありがとうございました！

<運営スタッフのコメント>

サッカーのまち遠野でユニクロサッカーキッズフェスティバルが3年連続開催されたことに感謝です。こういう形で、サッカーに触れ合うことをたくさん作ることの大切さを、非常に有意義なことだと思います。子どもたちが思い思いにボールを蹴って一生懸命走って試合を楽しんでいました。私たち大人と親御さんも活力をもらった一日となりました。ほんとうに有意義でした。そして、何よりこの年代の子供たちに合った接し方をしようと心がけた、スタッフ、中学生、高校生、大学生、グルージャ選手の行動にも感動しました。今回参加された、子供たちの中から、一人でも多くのプロサッカー選手が誕生することを期待します。そして、子どもたちがのびのび成長してくれるように、少しでも引き続き応援します。遠野では、また、来年、人工芝グラウンドが完成します。これを機会にまた引き続きユニクロキッズサッカーフェスティバルの開催を願うばかりです。

今回も関係各位の皆様のご協力により、開催されました。前日まで天候が心配されましたが、青空の下会場にはにぎやかな声が飛び交っていました。私は受付係として従事しましたが、目を輝かせて受付に来る子どもたちの顔が印象的でした。サッカーに馴染みのない子にとっても、ボールを蹴る楽しさを体験する入り口として良い機会になったのではないかと思います。

<受付担当>

遠野市 遠野市民センター 生涯学習スポーツ課 松田慎冴

今回このユニクロサッカーキッズの運営ボランティアをやらせて頂きとても嬉しく思っています。私は小さい子とサッカーをすることが大好きで、今回とても楽しむことが出来ました。小さい子はみんな純粋にサッカーを楽しんでおり、とても元気をもらいました。サッカーは小さい子からお年寄りまでみんなが楽しむことが出来るスポーツであり、そのことを改めて知ることが出来ました。私もプレーヤーとして純粋な子供達のようにこれからもサッカーをより楽しんでいきたいと思っています。今回はこのような素晴らしい機会を与えて頂きありがとうございました。

富士大学サッカー部1年 佐藤大雅

(FC紫波ジュニア/MIRUMAE FC U-12⇒

MIRUMAE FC U-15⇒ジュビロ磐田 U-18/専修大学北上高校)

地元である遠野市でこのようなサッカーフェスティバルが開催されたこと、そのイベントに参加出来たことを嬉しく思います。子供たちは少人数で試合を行い、勝敗を気にせず一生懸命ボールを追掛け試合を楽しんでいました。また、保護者の方々からも声援や拍手があり一体感を感じました。試合の他にも、初めてサッカーをする子供たちに楽しんでもらえるようなアトラクションが用意されていて、とても盛り上がり見ても楽しかったです。遠野市や 岩手県内の子供がサッカーに興味をもってくれるイベントを通して増えてくれることを期待しています。

富士大学サッカー部2年 阿部亮太

(ヴァレンテ遠野⇒遠野中学校⇒遠野高校)

今回、初めて運営スタッフとしてユニクロサッカーキッズに参加させて頂きました。

個人参加の子ども達を誘導する係として手伝いました。初対面の子ども達だと思いますが、みんな仲良くサッカーを楽しんでくれたので大変良かったと思います。スタッフの方からは子供を褒めることが大事だと言うことを教えて頂きました。このような小さな子供達とふれあう機会もありな中で、とても貴重な経験をすることができました。ありがとうございました。

<個人参加チーム担当>

遠野高校サッカー部1年 吉田孝哉

「楽しいサッカー」

僕は、ユニクロサッカーキッズに補助員として参加しました。午前の部にはたくさんの子供が来場していました。僕は、キックターゲットのコーナーでした。ゴールの右上や左上の高得点ゾーンを打ち抜く人や体は小さいけど決める人がいてびっくりしました。午後の参加者は少なかったけど自由に試合するコーナーでは、テクニックで相手を抜く人やゴールに向かって突き進む人など個性豊かな人がいっぱいいました。このユニクロサッカーキッズは子供たちが「笑顔で楽しむサッカーができる」と思うのでこれからも続けてほしいです。

<アトラクション担当>

遠野中学校サッカー部1年 大萱生琉斗

<全体統括責任者からのコメント>

11 回目を迎えた岩手でのユニクロサッカーキッズ。たくさんの方々のご尽力により 3 年連続遠野市で開催することができました。

今年の合い言葉は『あすにつなげて』:「あ・あいさつ」「す・スマイル」「に・人間力を高めます」「つ・つながる」「な・なかよく」「げ・元気に全力で」「て・手本となります」です。この合い言葉をもとに、遠野中学校サッカー部、遠野高等学校サッカー部、富士大学サッカー部、社会人スタッフ、遠野市の方々、グルージャ盛岡の選手とスタッフのみなさんと心をつなげて準備しました。

開会式での入場。お父さん・お母さんと離れ、今日初めて会ったお友達や高校生のお兄さんと一緒に仲良く入場する姿はとても微笑ましく、そして感心しました。普段生活している幼稚園・保育園と違う環境のなか、新しいお友達と協力して入場できました。

試合が始まるとボールを追いかける子、ゴールを守る子、自分たちの思い思いに楽しんでいる姿が見られました。なかには、なかなか輪に入れない子もいました。ちょっとした（その子にとってはおおきな）きっかけで踏み出し、一緒にボールを追いかけることができました。アトラクションも大盛況でした。中学生・高校生・大学生のお兄さんや親子・兄弟と一緒に身体を動かし楽しむ姿がたくさんみられました。

幼児期には多くの動き作りが必要です。このイベントを通して、親子で体を動かすことのきっかけ、体を動かすことが好きになるきっかけになり、そして「サッカーは楽しい」と思っていたら、嬉しいです。

最後に、今回の機会をつくってくださったユニクロ様、日本サッカー協会堀地様、西村様をはじめ、たくさんの方々のおかげでこのフェスティバルを行うことができました。みなさまに感謝いたします。ありがとうございました。

全てを支えてくれたスタッフに感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

岩手県サッカー協会キッズ委員会では、子どもたちのためサッカー環境を整える活動を 2004 年からしております。サッカーの力で育てつつ、運動の力、体を動かす楽しさ、心・体・頭の健やかな成長のために、これからも力を尽くしたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

岩手県サッカー協会 フェスティバル担当 佐藤洋充

(編集:事務局 蝦名)